

〔総務常任委員会質疑〕 委員会付託された議案です

議案第67号 神崎市税条例の一部改正について

全 員 賛 成



地方税法の一部改正に伴い、神崎市税条例を改正する必要がある。
神崎市税条例（平成18年神崎市条例第50号）



Q

寡婦（寡夫）に認定してもらう時に、何か申告のときに証明とかが要るのか。又、寡婦（寡夫）については女性と男性があるわけだが、違いがあるのか。特定寡婦というのはどういうものなのか。

A

申告については申告システムに住民基本台帳を連動しているので分かります。男性と女性の寡婦（寡夫）控除の適用の違いは、女性の場合については主人と死別や離別をされて、扶養親族或いは総所得が38万円以下の生計を一にする子どもを有する方、主人と死別をされて扶養親族がいない方で所得が500万円以下の方は該当します。男性の寡夫ですが、必ず扶養する子どもがいる方で所得が500万円以下の方であること、この二つの条件が入ってきます。特定の寡婦というのは女性だけですが、扶養親族である子を有し、尚且つ所得が500万円以下の方が該当してきます。普通寡婦（寡夫）は所得控除27万円、特別寡婦35万円の控除となっています。

〔文教厚生常任委員会質疑〕 委員会付託された議案です

議案第76号 神崎市立せふり保育園の指定管理者の指定について

全 員 賛 成



- 1 指定管理者に管理を行わせようとする公の施設の名称
神崎市立せふり保育園
- 2 指定管理者となる団体の住所及び名称
神崎市脊振町広滝 532 番地 1
社会福祉法人 神崎市社会福祉協議会 会長 山口三喜男
- 3 指定の期間
平成25年4月1日から平成27年3月31日まで

Q

今後、保育園の民営化はどのようにされるのか。

A

保育園の民営化は検討の場の環境整備ということからは始める必要がある。当面、ここ1、2年でどうこうすることは考えていません。



脊振保育園（脊振町）

〔産業建設常任委員会質疑〕 委員会付託された議案です

議案第 71 号 神埼市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定について

全 員 賛 成



地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律が施行され、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部が改正されたことに伴い、移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める必要がある。



特定公園施設の整備推進（日の隈公園）

Q

神埼中央公園、日の隈公園ですでに済んでいるもの、これからはないといけませんが、どの部分を改修しますか。

A

各公園等のスロープ等。駐車場、幅が規定にそぐわない場合は改修します。

議案第 73 号 神埼市営住宅管理条例の一部改正について

全 員 賛 成



地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律が施行され、公営住宅法の一部が改正されたことに伴い、条例の一部を改正する必要がある。

神埼市営住宅管理条例（平成 18 年神埼市条例第 135 号）



公営住宅の整備計画は。（市営住宅右原団地）

Q

長寿命化計画がどうなったのか。

A

ストック事業は耐用年数が過ぎているところは対象外です。神埼市ではマスタープラン、公営住宅の総合計画を整備しています。



賛否があった議案を紹介します。

賛否一覧表 ※議案について、賛成・反対の双方があった場合のみ表示しています。

議案番号	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		片江護	木原憲治	古川裕紀	宮地明	箕原忍	中野均	實松博記	野口英樹	野副芳昭	白石昌利	原口ひさよ	田原和幸	内村夏生	山田明	廣瀧恒明	山口義文	松本軍二	永沼彰	古賀安行	内田良治	福田清道	佐藤知美	宮島清	原信義
議案第58号	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×

議案第58号 平成23年度神崎市国民健康保健事業特別会計歳入歳出決算

今回の認定において、歳入 38 億 2,854 万 1,169 円に対し歳出 37 億 4,523 万 4,144 円となり、差引額 8,330 万 7,025 円となった。

主な事業

わが国では、国民皆保険制がとられ、職場の健康保険に加入している方とその扶養家族、長寿医療制度（後期高齢者医療制度）に加入している方や生活保護を受けている方以外は、国民健康保険（国保）に加入することとなっている。この国保運営のための事業会計として、国民健康保険特別会計が設けられており、主な給付に、保険給付費、後期高齢者支援金、介護給付費、共同事業拠出金、保険事業費がある。

反対討論（原信義議員）

第1の理由は、被保険者にとって保険税負担が重すぎることです。今の国保税は、被保険者の担税能力を越え、一票の格差どころか命の格差を生んでいます。

第2の理由は、被保険者の重い税負担の軽減を計るための財源がありながら、それを行わないことです。今後、知恵の出し方によっては、本市の財政状態の好転と、福祉の充実、国保税の軽減の二つを両立させることは十分に可能なことだと考えます。



賛否一覧表 ※議案について、賛成・反対の双方があった場合のみ表示しています。

議案番号	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		片江護	木原憲治	古川裕紀	宮地明	箕原忍	中野均	實松博記	野口英樹	野副芳昭	白石昌利	原口ひさよ	田原和幸	内村夏生	山田明	廣瀧恒明	山口義文	松本軍二	永沼彰	古賀安行	内田良治	福田清道	佐藤知美	宮島清	原信義
議案第84号	可決(多数)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案第84号 平成24年度神崎市一般会計補正予算(第6号)

今回の補正第6号において、歳入歳出予算の総額がそれぞれ2億1,203万5,000円を追加し、歳入歳出の総額を、それぞれ141億9,517万6,000円とするものである。

主な事業

○神崎市中央公民館改修事業	△1,487万3,000円
○小学生等医療費助成事業	1,064万6,000円
○障害者自立支援介護給付費	7,317万1,000円
○障害者自立支援訓練等給付費	2,276万1,000円

反対討論 (野口英樹議員)

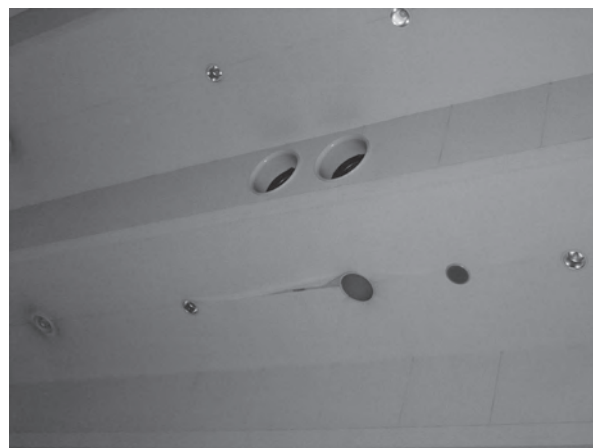
議案第84号の平成24年度神崎市一般会計補正予算についての神埼中央公民館の設計委託料の件で反対したいと思います。

全員協議会で11月30日に中央公民館の改修事業について説明がありましたが、平成23年12月からのアンケート調査も中央公民館利用者だけのアンケート調査で、アンケートの数が少ないと思います。また平成24年7月には部長級での会議を4回ほど開催されているが、それで大丈夫なのでしょうか。

エレベーターの設置についても、エレベーターの大きさで、設置場所等にも問題があったと聞いています。

今回の計画では、図書館の場所も現在の2階になっていますが、1階が良いと思う等、将来の図書館のあり方についても疑問があります。

最後に6億円をかけての改修にしては、改修内容に乏しく、改修内容の見直しをしてもらいたく反対します。



公民館天井の状況 (神埼中央公民館)